

たきざわ

- わかるまで考える子
- 思いやりのある子
- 元気で活動する子

R4.6.30 No. 6

文責：八重樫

保健学習の授業公開を行いました

6月21日、1年生・3年生・5年生それぞれがゲストティチャーをお招きして、保健の学習を行いました。お家の方々にも多数参観していただきありがとうございました。

3年生・手洗い指導

磐井病院の松澤亮先生においでいただき、手洗いの学習を行いました。主な流れは次の通りです。

- ①学習のめあての確認
- ②洗い残しの多いところと手洗いの必要性について
- ③手洗いをした後の汚れについてブラックライトで確認
- ④学習のまとめと振り返り
- ⑤新型コロナウイルス感染症についての配慮

○手を見たら、ばい菌がいっぱいあって、手をしっかり洗おうと思いました。(児童)
○ふくでふいて、さいごにきたなくなったので、ハンカチでふきたいです。(児童)
○コロナが流行してから、あたり前の事となっている「手洗い」の大切さが分かりやすく、重要なことだと学ぶ事ができて良かったです。手洗い後のハンカチも清潔なものが大切だと分かったので、毎日気をつけて持たせたいと思いました。(保護者)



5年生・歯科指導

学校歯科医の小岩竜太郎先生と歯科衛生士の方々においでいただき、歯みがきの学習を行いました。主な学習の流れは次の通りです。

- ①学習のめあての確認
- ②健康な歯と歯肉炎について
- ③歯垢染色液を使って、汚れの確認
- ④歯みがき
- ⑤歯みがきの仕方・フロスの使い方について
- ⑥学習のまとめと振り返り

○すきまや歯の裏、前歯や奥歯は、しっかりみがかないとむし歯になってしまうことがわかりました。(児童)
○染め出し液でピンク色になった自分達の歯を見てびっくりしている様子や歯ブラシで丁寧に磨いている所などいつもと違う子ども達の学習の様子を参観できて良かったです。歯科衛生士さんが直接指導してくれるのもとても良いと思いました。大切な歯を守るために、教わったことをこれからも続けてほしいと思います。(保護者)



1年生・食育指導

栄養教諭の大内田敬子先生においでいただき、食育の学習を行いました。食育の指導は各学年で行っていますが、1年生は「すききらいしないで何でも食べることを中心に、学習しました。

主な流れは次の通りです。

①好きな食べ物・苦手な食べ物について ②学習のめあての確認 ③赤・緑・黄の食品の働きについて ④食品クイズ ⑤学習のまとめと振り返り

○苦手なものでも一口は食べたい。(児童)

○残さないで食べたい。(児童)

○うち以外で、食育についてお話していただける機会をあたえてくださり、ありがとうございます。さっそく苦手なピーマンを、油揚げを使った料理で晩ごはんに出しました。勉強したこともありおいしいと言って食べてくれました。(保護者)

○学校での食育の授業は体のしくみや食べ物のはたらきが子供にもわかりやすく、最後のプリントでの確認も、話を聞いて終わりではなく、家でも見返すことができると思うので良かったです。嫌いな食べ物が多い家の子どもには楽しい雰囲気での食事を心がけ、好き嫌いをなく食べることの大切さを教えていこうと思いました。(保護者)



読書の質の向上を目指して！

今年度の指導の重点の一つに「読書の質の向上」があります。昨年度までは、読書量の確保ということで、各学年目標冊数を決め、その達成に向けて取り組んできました。その結果、図書室やわかかさ号の貸し出し冊数は、各学年とも目標冊数を達成することができました。

(親子読書は残念ながら目標を下回りました)そこで、今年度は目標冊数に加え、読書の質の向上を目指しています。

そのための手立てとして、おすすめの本の紹介や読み聞かせを行っています。読み聞かせは、読書普及員の佐藤美奈先生が中心に行っています。

この日の読み聞かせは、2年生の子ども達に行いました。宮沢賢治の「注文の多い料理店」の紙芝居を読み聞かせしました。子ども達は、話が進むにつれて、料理店を訪れた猟師のように、(なんだかおかしい料理店だな。)と不思議そうにお話を聞いていました。



